



CIRのつぶやき

国際理解教育・国際交流・
国際協力・国際観光・多文化・
相互理解と友好を図る



Facebook page :
滝川市国際交流員/Takikawa CIRs

いいね!
押してね😊

2022.06.01 第26号

ベトナムに行った時は、この移動手段をおすすめします!

ベトナムへ出発しましょう!

①✈飛行機

日本からベトナムまでは約3600km離れています。飛行機では約6時間かかり、日本の羽田国際空港、成田国際空港、関西国際空港からベトナムへの直行便が運航されています。

料金はハイシーズンではない限りお手頃な値段で東京からベトナムの首都ハノイやホーチミンまで行くことができます。

ベトナムに到着後、ハノイからホーチミン、ニャチャン、ダナン等まで行く場合は飛行機、列車、バス等を利用します。しかし、列車とバスなら10時間以上の移動時間がかかってしまい、短期旅行者には不向きなので、値段は高くなりますが、飛行機では1時間ほどで移動できるので、おすすめです。



ハノイからホーチミンまで1時間で行ける飛行機

チャオ ムン デン
ヴェトナム
(ベトナムへようこそ)

ベトナムに行ったら



②🏍バイクタクシー

東南アジアの国と同じようにベトナムのバイクタクシーは市内を移動する重要な手段のひとつになります。日本にはない文化なので、一度体験してみたいのではないでしょうか。

ベトナムではバイクタクシーを「セーオム (Xe Ôm)」と呼びます。「Xe」が車、「Ôm」が抱くという意味です。2人乗りをイメージした単語です。

バイクタクシーと言えば、ドライバーのおじさんが歩道に止まってお客さんを待っているイメージが強いですが、ベトナムのラッシュアワーでは、タクシーやバス等は渋滞でまったく動かなくなりますが、セーオムであれば、ドライバーの縦横無尽な運転によってバスと車をすり抜け、目的地まで最短で到着することが出来ます。

最近、タクシー会社に従事しているバイクドライバーが増えています。携帯のアプリでいつでもバイクタクシーを頼むことができるので、便利です。



道端によく見かけられる
バイクタクシーの
ドライバー



CIRのつぶやき

国際理解教育・国際交流・
国際協力・国際観光・多文化・
相互理解と友好を図る



Facebook page :
滝川市国際交流員/Takikawa CIRs

いいね!
押してね😊

2022.06.01 第26号 **ベトナムに行った時は、この移動手段をおすすめします!**



③列車

③列車

③の写真はベトナムの長距離列車です。旅行者に一番有名なのはハノイからホーチミンまでを走る南北統一鉄道です。日本の電車や新幹線よりもゆっくりしたスピードでガタゴト進むベトナムの列車に乗り、列車の旅を楽しみましょう。

④電気自動車

特定の場所を移動する旅行者向けの手段であるため、ハノイを始め、ベトナムの観光地でよく見かけます。電気自動車に乗りながら景色をのんびり堪能するのはとても面白い体験だと思います。

⑤シクロ（三輪人力車）

シクロはベトナムで古くからある三輪人力車です。バイクと車が発達する前には、ベトナム人が普段利用する交通手段でしたが、現在利用している人はほぼ外国人です。スピードは遅いですが、近場の周遊に向いています。

⑥バス

料金は格安ですが、市バスの乗務員はベトナム語しか通じないため、外国人はあまり利用していません。その代わりに、清潔で便利な設備が完備されているツアーバスが人気です。

⑦車タクシー（車）

ベトナム旅行で最も利用されている交通手段です。ハノイ、ホーチミンといった大都市ではタクシーが沢山走っていますので、利用することはとても簡単です。



④電気自動車



⑤シクロ



⑥バス



⑦タクシー